



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

会社名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社
代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 遠藤 俊英
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 佐井 拓実

URL <https://www.sonyfg.co.jp/>

(TEL) (03) 5290-6500 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	732,464	△19.4	△58,611	—	△43,586	—
2025年3月期第1四半期	908,850	△11.9	△15,455	—	△12,253	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期△39,935百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △8,385百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益※1	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益※2
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△6.10	—
2025年3月期第1四半期	△1.71	—

※1 当社は2025年8月8日付で普通株式435,100,266株につき7,149,358,214株の割合で株式分割を行いました。上記の1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※2 2025年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	23,484,576	629,864	2.7
2025年3月期	23,370,923	669,754	2.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 629,802百万円 2025年3月期 669,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	7,149,358,214株	2025年3月期	7,149,358,214株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	7,149,358,214株	2025年3月期1Q	7,149,358,214株

(注) 当社は2025年8月8日付で普通株式435,100,266株につき7,149,358,214株の割合で株式分割を行いました。上記の発行済株式数(普通株式)は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、損害保険事業及び銀行事業において増加したものの、生命保険事業において減少した結果、7,324億円(前年度比19.4%減)となりました。経常損益は、損害保険事業において増益となったものの、生命保険事業及び銀行事業において減益となった結果、586億円の損失(前年同期は154億円の経常損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、435億円の損失(前年同期は122億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

事業別の経常収益及び経常損益は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)	前年同期比	
経常収益	9,088億円	7,324億円	△1,763億円	△19.4%
生命保険事業	8,354億円	6,505億円	△1,848億円	△22.1%
損害保険事業	420億円	480億円	+60億円	+14.3%
銀行事業	285億円	303億円	+17億円	+6.2%
経常利益又は経常損失(△)	△154億円	△586億円	△431億円	—
生命保険事業	△218億円	△637億円	△418億円	—
損害保険事業	7億円	30億円	+22億円	+296.7%
銀行事業	61億円	29億円	△31億円	△51.7%

生命保険事業：経常収益は、前年の為替差益の剥落及び特別勘定における運用益の減少により、6,505億円(前年同期比22.1%減)となりました。損益面では、ALM(資産負債の総合管理)の考え方に基づくリバランスを目的とした債券売却に伴う一般勘定における有価証券売却損益の悪化等により、637億円の経常損失(前年同期は218億円の経常損失)となりました。

損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が堅調に増加したことにより、480億円(前年同期比14.3%増)となりました。経常利益は、自然災害の減少等により損害率が低下したことにより、30億円(同296.7%増)となりました。

銀行事業：貸出金利息や有価証券利息配当金等の資金運用収益の増加があったものの、住宅ローン関連役務収入の減少により、経常収益は303億円(前年同期比6.2%増)、経常利益は29億円(同51.7%減)となりました。

(2) 財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、23兆4,845億円(前年度末比0.5%増)となりました。主な勘定残高は、国債を中心とした有価証券が17兆7,806億円(同1.4%増)、貸出金が3兆8,990億円(同0.0%増)であります。

負債の部合計は、22兆8,547億円(同0.7%増)となりました。主な勘定残高は、保険契約準備金が16兆854億円(同1.6%増)、預金が4兆2,677億円(同0.6%増)であります。

純資産の部合計は、6,298億円(同6.0%減)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は、△693億円(同37億円増)となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	956,268	850,753
コールローン及び買入手形	260,008	175,631
買入金銭債権	27,416	25,815
金銭の信託	39,917	39,055
有価証券	17,528,295	17,780,641
貸出金	3,899,036	3,899,090
有形固定資産	104,694	105,463
無形固定資産	76,612	77,815
再保険貸	20,029	24,667
外国為替	2,183	2,952
その他資産	298,736	329,983
退職給付に係る資産	10,146	10,237
繰延税金資産	149,340	164,257
貸倒引当金	△1,764	△1,787
資産の部合計	23,370,923	23,484,576
負債の部		
保険契約準備金	15,834,196	16,085,401
支払備金	116,280	111,611
責任準備金	15,714,794	15,970,657
契約者配当準備金	3,121	3,133
代理店借	3,865	3,227
再保険借	5,360	4,648
預金	4,243,962	4,267,796
コールマネー及び売渡手形	192,278	223,881
売現先勘定	1,230,050	1,126,712
債券貸借取引受入担保金	290,988	312,608
借入金	499,020	479,110
外国為替	1,440	1,708
社債	110,500	100,500
その他負債	237,680	199,430
賞与引当金	5,990	2,835
退職給付に係る負債	38,018	38,020
特別法上の準備金	4,398	5,376
価格変動準備金	4,398	5,376
繰延税金負債	—	31
持分法適用に伴う負債	3,414	3,421
負債の部合計	22,701,168	22,854,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	531,737	488,151
株主資本合計	743,026	699,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△73,110	△69,364
繰延ヘッジ損益	290	266
土地再評価差額金	△2,720	△2,720
退職給付に係る調整累計額	2,252	2,182
その他の包括利益累計額合計	△73,287	△69,636
新株予約権	16	61
純資産の部合計	669,754	629,864
負債及び純資産の部合計	23,370,923	23,484,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	908,850	732,464
生命保険事業	834,249	649,771
保険料等収入	455,394	433,280
(うち保険料)	453,390	422,013
資産運用収益	372,704	207,129
(うち利息及び配当金等収入)	57,448	56,133
(うち有価証券売却益)	671	—
(うち有価証券償還益)	—	0
(うち為替差益)	101,314	—
(うち特別勘定資産運用益)	213,269	150,991
その他経常収益	6,150	9,361
損害保険事業	42,069	48,080
保険引受収益	41,691	47,610
(うち正味収入保険料)	41,660	46,640
(うち積立保険料等運用益)	31	34
(うち支払備金戻入額)	—	934
資産運用収益	364	462
(うち利息及び配当金収入)	396	497
(うち積立保険料等運用益振替)	△31	△34
その他経常収益	12	7
銀行事業	28,583	30,355
資金運用収益	22,294	26,805
(うち貸出金利息)	8,310	10,787
(うち有価証券利息配当金)	11,876	13,850
役務取引等収益	5,334	2,571
その他業務収益	21	628
その他経常収益	934	349
その他	3,947	4,257
その他経常収益	3,947	4,257

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常費用	924,306	791,076
生命保険事業	857,627	714,797
保険金等支払金	284,773	237,575
(うち保険金)	35,893	38,278
(うち年金)	5,489	5,787
(うち給付金)	48,167	51,422
(うち解約返戻金)	191,343	135,381
(うちその他返戻金)	2,553	1,275
責任準備金等繰入額	444,335	249,038
支払備金繰入額	6,537	—
責任準備金繰入額	437,798	249,038
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	61,549	156,477
(うち支払利息)	9,706	7,001
(うち売買目的有価証券運用損)	56	—
(うち有価証券売却損)	38,772	84,532
(うち金融派生商品費用)	11,757	12,250
(うち為替差損)	—	51,609
事業費	50,090	53,682
その他経常費用	16,878	18,022
損害保険事業	41,094	44,855
保険引受費用	31,483	34,059
(うち正味支払保険金)	22,373	23,763
(うち損害調査費)	2,716	3,060
(うち諸手数料及び集金費)	388	411
(うち支払備金繰入額)	765	—
(うち責任準備金繰入額)	5,238	6,823
営業費及び一般管理費	9,609	10,792
その他経常費用	1	3
銀行事業	21,555	26,982
資金調達費用	9,495	13,635
(うち預金利息)	7,893	10,835
役務取引等費用	4,926	5,148
その他業務費用	430	863
営業経費	6,619	7,252
その他経常費用	83	82
その他	4,028	4,440
その他経常費用	4,028	4,440
経常損失(△)	△15,455	△58,611

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
特別利益	19	270
国庫補助金	19	54
固定資産等処分益	—	215
新株予約権戻入益	—	0
特別損失	1,085	1,285
固定資産等処分損	38	307
減損損失	1	—
特別法上の準備金繰入額	1,044	977
価格変動準備金繰入額	1,044	977
契約者配当準備金繰入額	63	120
税金等調整前四半期純損失 (△)	△16,584	△59,746
法人税及び住民税等	△4,797	187
法人税等調整額	465	△16,347
法人税等合計	△4,331	△16,160
四半期純損失 (△)	△12,253	△43,586
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△12,253	△43,586

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△12,253	△43,586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,958	3,745
繰延ヘッジ損益	1	△23
退職給付に係る調整額	△92	△70
その他の包括利益合計	3,867	3,650
四半期包括利益	△8,385	△39,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,385	△39,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

生命保険子会社において、当第1四半期連結会計期間に、個人有配当保険・年金保険商品区分に属する満期保有目的の債券(変更時点の連結貸借対照表計上金額793,331百万円)をその他有価証券に変更しております。これはALM(資産負債の総合管理)を目的とした債券の入れ替え等をより機動的に実施するために変更したものであり、区分変更後、当該債券の一部を売却しております。

この変更により、当第1四半期連結会計期間末の有価証券が56,797百万円減少、繰延税金資産が16,431百万円増加、その他有価証券評価差額金が40,365百万円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	生命保険事業	損害保険事業	銀行事業	計		
経常収益(注2)						
(1) 外部顧客への経常収益	834,249	42,069	28,583	904,903	3,947	908,850
(2) セグメント間の内部 経常収益	1,168	0	7	1,176	—	1,176
計	835,418	42,070	28,591	906,079	3,947	910,027
セグメント利益又は損失(△)	△21,824	757	6,165	△14,901	△88	△14,990

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業及びベンチャーキャピタル事業であります。

2. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	生命保険事業	損害保険事業	銀行事業	計		
経常収益(注2)						
(1) 外部顧客への経常収益	649,771	48,080	30,355	728,207	4,257	732,464
(2) セグメント間の内部 経常収益	781	9	7	798	—	798
計	650,553	48,090	30,362	729,005	4,257	733,263
セグメント利益又は損失(△)	△63,713	3,004	2,976	△57,732	△190	△57,923

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業及びベンチャーキャピタル事業であります。

2. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
報告セグメント計	△14,901	△57,732
「その他」の区分の損益	△88	△190
事業セグメントに配分していない損益(注)	△465	△688
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△15,455	△58,611

(注) 主として持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費及び賃貸用不動産等減価償却費	4,483百万円	4,904百万円
のれんの償却額	45百万円	45百万円

(重要な後発事象の注記)

(株式分割及び単元株制度の採用)

当社は、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、同日付で株式分割を実施し、発行可能株式総数に係る定款変更を行っております。また、2025年6月20日開催の定時株主総会決議に基づき、同日付で定款の一部を変更し、単元株制度を採用しております。

(1) 株式分割、単元株制度の採用の目的

親会社であるソニーグループ株式会社(以下「SGC」)による当社のパーシャル・スピンオフの実行により、SGCが2025年9月30日を基準日として、同日のSGC株主名簿に記録された株主の保有するSGC株式1株につき、当社株式1株の割合で現物配当を行うことを目的として、当社は、株式分割を実施するとともに、1単元を100株とする単元株制度を採用いたしました。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2025年8月8日を基準日として、同日最終の当社の株主名簿に記載又は記録されている株主の有する普通株式を、435,100,266株につき7,149,358,214株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	435,100,266株
今回の分割により増加する株式数	6,714,257,948株
株式分割後の発行済株式総数	7,149,358,214株
株式分割後の発行可能株式総数	25,000,000,000株

なお、当社は、発行可能株式総数に係る定款変更を行い、2025年8月8日付で発行可能株式総数は、23,400,000,000株増加し、25,000,000,000株といたしました。

③ 株式分割の効力発生日

基準日	: 2025年8月8日
効力発生日	: 2025年8月8日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

「1株当たり情報」は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算出しておりますが、これによる影響については、当該箇所に記載しております。

(3) 単元株制度の採用

当社は、単元株制度を採用し、普通株式の単元株式数は100株といたしました。

当社の連結業績*は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社
 ソニー生命保険株式会社
 ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社
 ソニー損害保険株式会社
 ソニー銀行株式会社
 ソニー・ライフケア株式会社
 ライフケアデザイン株式会社
 プラウドライフ株式会社
 ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社
 SFV・GB投資事業有限責任組合
 SFV・GB 2号投資事業有限責任組合*
 持分法適用 : ビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社
 ソニーペイメントサービス株式会社
 ETCソリューションズ株式会社

*2025年3月期第2四半期連結会計期間より、SFV・GB 2号投資事業有限責任組合を新たに連結の範囲に含めております。